

第V章 各主要施策における主な取り組みの内容

1 「はぐくむ（生産）」に関する取り組みの内容

安全・安心な地元農林水産物の生産体制の充実		
主な取り組みと内容	実施主体	関係課
① 農林水産物生産者団体等の育成 ◆農林水産物の生産性と品質向上のための支援 ◆加工施設の整備（6次産業化）などによる生産体制の拡充 ◆稲作と園芸の複合化推進 ◆農業資源を活用した6次産業化の推進	JA／県／市	農業振興課
② 認定農業者の育成 ◆既存組織の企業的経営体への誘導支援 ◆既存組織の合併支援	JA／県／市	農業振興課
③ 安定的な担い手の確保 ◆圃場整備等を契機に、話し合いによる地域の中心となる経営体の確保	JA／県／市	農業振興課
④ 新規就農者の確保・育成 ◆農業に入る側と受け入れる側の両者のマッチング ◆JA 園芸部会による技術・経営指導 ◆新規就農者の交流支援 ◆農業次世代人材投資資金の活用促進	いしかわ農業 総合支援機構 JA／県／市	農業振興課
⑤ 農山漁村女性活動の支援 ◆農山漁村の女性の社会参画を支援 ◆農山漁村における女性活動の担い手の育成	JA／県／市	農業振興課
⑥ 産地化推進作物（トマト、ブロッコリー、ねぎ等）の生産振興 ◆低コスト化、高付加価値化、経営の合理化、ICT活用等を支援	関係団体 JA／県／市	農業振興課
⑦ 地域特産作物（剣崎なんば等）の生産振興 ◆安定生産に向けた取り組みを支援 ◆新たな地域特産作物の掘り起し ◆生産保存組織への生産販売支援の継続	関係団体 JA／県／市	農業振興課 地産地消課
⑧ 酒米「五百万石」「石川門」「北陸12号」「石川酒米68号」の作付拡大の推進 ◆吟醸酒用の優良酒米の選定 ◆晩植等の品質向上実証による作付面積の拡大	JA／県／市	農業振興課
⑨ 特用林産物（わさび等）の生産振興 ◆生産団体等の生産振興や販売促進に関する活動を支援 ◆白山わさび等のブランド化推進	JA／県／市	林業水産課
⑩ 土地利用型作物（麦、大豆、そば等）の生産振興 ◆麦：もち麦の生産推進 ◆大豆：畝立同時播種等の新技術の導入促進および基本技術の徹底による品質向上・安定した生産量の確保 ◆そば：収量安定のための条播の導入促進・多収品種の導入促進	JA／県／市	農業振興課

1 「はぐくむ（生産）」に関する取り組みの内容

⑪ 優良品種の生産に向けた土づくりの促進 ◆地域資源の有機物（牛糞および籾殻）の活用促進	JA／県／市	農業振興課
⑫ 稚魚の放流事業等への支援 ◆漁協等との連携による稚魚放流事業等への支援	市	林業水産課
⑬ ジビエ料理等の情報発信 ◆市ホームページ等での情報発信によるジビエ料理の普及促進 ◆レシピ開発や試食会の開催などによる普及促進 ◆イベント出店による消費者や飲食店への情報発信	関係団体 事業者 県／市	林業水産課
⑭ エコファーマーの認定促進 ◆減農薬・減化学肥料農業や有機農法の推進	県／市	農業振興課
⑮ G A P（農業生産工程管理）の普及促進 ◆G A P（農業生産工程管理）の普及促進や農薬使用に関する講習会等の実施 ◆G A Pを取得した生産者や製品に関する情報発信	JA／県／市	農業振興課 地産地消課

1 「はぐくむ（生産）」に関する取り組みの内容

地元農林水産物を活かした加工品の充実		
主な取り組みと内容	実施主体	関係課
① 地域伝統加工品の充実 ◆「堅豆腐」や「そば」等を活用した加工品や料理の充実	事業者 関係団体／市	地産地消課
② 地元食材を活用した新たな加工品開発と商品化の検討 ◆翠星高校、近隣の高等教育機関、生産者、食品加工業者等、JAとの連携による地元農林水産物を活用した新たな加工品の開発と商品化の検討 ◆地域特産作物（剣崎なんば等）を活用した加工品の開発検討	翠星高校 高等教育機関 生産者 事業者 JA／市	地産地消課
③ 規格外農産物の活用に向けた調査・検討促進 ◆農産物の規格外品の量や活用・処理状況を調査 ◆カット加工や冷凍加工等の施設整備・活用方法を検討 ◆規格外品を活用した加工品開発の検討	生産者 事業者 JA／市	地産地消課
④ 6次産業化に取り組む生産者・事業者への支援 ◆白山市農林水産物ブランド品目や地元農林水産物を活用した商品開発の支援 ◆新たに開発された商品の販路拡大支援	生産者 事業者 関係団体 JA／市	地産地消課
⑤ 郷土（伝統）料理の継承と普及啓発 ◆伝統料理の調査 ◆郷土料理教室の拡充 ◆市ホームページ等を通じた郷土料理レシピの提供	関係団体／市	地産地消課
⑥ 飲食店における郷土（伝統）料理メニューの提供推進 ◆市内飲食店に対し郷土（伝統）料理や季節ごとの行事食メニュー提供の働きかけ	事業者 関係団体 市	地産地消課
⑦ 市内発酵食品の普及啓発 ◆市ホームページなどによる発酵食文化の紹介 ◆市内産発酵食品のブランド化推進 ◆市内産発酵食品を活用した商品の開発支援 ◆市内産発酵食品の販路拡大支援	事業者 関係団体 市	観光課 地産地消課
⑧ 食品衛生管理・食品表示研修会の開催 ◆食品衛生管理・食品表示の技術向上を目的とする研修会を開催	JA／県／市	地産地消課

2 「つなぐ（流通）」に関する取り組みの内容

地元農林水産物の販路の確保・開拓		
主な取り組みと内容	実施主体	関係課
① 既存直売所の充実に向けた支援 ◆販売体制の拡充による魅力ある店舗づくりを支援	事業者 JA／市	農業振興課 地産地消課
② 直売所の設置支援、出荷農家数の増加促進 ◆事業者による直売所の設置、販売面積拡張の取り組みを支援 ◆低コスト化・省力化の推進、ICTを活用した栽培技術の導入による生産振興を通じて出荷農家の増加を図る ◆消費者ニーズに対応した豊富な品揃えと安定した供給体制の構築	生産者 事業者 JA／市	農業振興課 地産地消課
③ 量販店等における白山市産コーナーの設置促進 ◆販売意欲の高い量販店等への働き掛け	事業者 JA／市	地産地消課
④ 各種イベント等への参加支援 ◆生産者や各種事業者のイベント等への参加を支援し、地元食材の認知度向上を通して、販路の確保・開拓につなげる	JA／市	地産地消課
⑤ 地元生産者等によるマルシェ（市場）の開催 ◆市民や流通加工業者などへの地元食材の安全性や品質のPRによる新規需要者の確保・開拓	市民／生産者 事業者 関係団体 JA／市	地産地消課
⑥ 直売所等における地元農林水産物の調理レシピの提供 ◆生産者の協力により、地元食材を活用した各地域の伝統料理や創作料理などのレシピを作成し、直売所等で配布	生産者 関係団体 JA／市	地産地消課
⑦ 直売所や量販店等における販売促進活動の支援 ◆生産者団体や事業者が直売所や量販店などで開催する試食会、PRイベントの支援	生産者 事業者／JA 関係団体／市	地産地消課
⑧ 良質な地元農林水産物のブランド認証の推進 ◆安全・安心な地元農林水産物のブランド認証品目数の拡大と産地の明確化による販路の確保・開拓	生産者／JA 市	地産地消課
⑨ 地元農林水産物を活用した加工品のブランド化推進 ◆地元農林水産物を活用した加工品のブランド認証に向けて検討、体制整備	生産者 事業者 関係団体 JA／市	地産地消課
⑩ 「食」に関する情報の提供 ◆市ホームページやあさがおTVなどで地元農林水産物の優位性（使用メリット）や料理レシピを紹介	JA／市	地産地消課
⑪ 全国に向けた情報発信 ◆首都圏の観光物産展などで地元農林水産物や加工品をPR ◆各種メディアの活用による地元農林水産物や加工品の紹介	関係団体／市	観光課 地産地消課

2 「つなぐ（流通）」に関する取り組みの内容

交流・体験活動の促進		
主な取り組みと内容	実施主体	関係課
① 生産者と事業者との交流を通じた連携促進 ◆生産者と事業者が情報交換できる機会の提供 ◆生産者と事業者のマッチング支援	生産者 事業者 関係団体 JA／市	地産地消課
② 白山菊酒イベント開催支援による交流促進 ◆白山菊酒イベント開催支援による消費者と事業者の交流促進	市民 関係団体 市	商工課
③ 商工団体等による「食」に関するイベントの支援 ◆地元食材を用いた郷土料理イベント等の充実	市民 関係団体 市	地産地消課 商工課 観光課
④ 「食」に関するイベントの開催による交流人口拡大 ◆白山市の地域資源の一つである「食」や「食文化」に関するイベントなどを通じた誘客推進	生産者 事業者 関係団体／市	地産地消課
⑤ 農業体験ツアーの拡充 ◆親子による地元農林水産物の収穫体験活動の開催 ◆生産者等が実施する農業体験・漁業体験の支援	市民 生産者 市	地産地消課
⑥ 市民開放農園の利用促進 ◆現在の取り組みを継続	市民／市	地産地消課
⑦ 子どもたちの農業・農村体験学習への支援 ◆たんぼの学校推進プロジェクト事業の拡大	JA／県／市	学校教育課 地産地消課
⑧ 小学校・保育所等の学童・児童農園での野菜栽培の推進 ◆現在の取り組みを継続・充実	JA／市	学校教育課 こども育て課

3 「いただく（消費）」に関する取り組みの内容

市民意識の啓発		
主な取り組みと内容	実施主体	関係課
① 保育所等の給食だよりを活用した意識啓発 ◆給食だより等を通じて、親世代へ食の情報を提供	市民／市	こども子育て課
② 地産地消ガイドブックによる意識啓発 ◆地元農林水産物の産地や旬の時期等を紹介したガイドの提供	市民／市	地産地消課
③ 地元産食材使用強化月間の普及促進 ◆農産物の旬の時期に合わせた「地産地消月間」の普及促進	市民／JA 市	地産地消課
④ 食育・地産地消出前講座等を通じた意識の向上 ◆各種団体等へ食育・地産地消の必要性や各種取り組みの紹介による意識啓発	市民／市	地産地消課
⑤ 「白山市農林水産物ブランドマーク」の認知度向上 ◆白山市の安全・安心で新鮮な食材のシンボルとして広く周知 ◆積極的に地産地消を推進する生産流通団体等への使用促進	市民／生産者 関係団体／市	地産地消課
⑥ 食育・地産地消普及に関するイベントの拡充 ◆「マルシェ・ドウ・ハクサン」「地産地消推奨店スタンプラリー」等の食育・地産地消の普及に関するイベント拡充	市民／市	地産地消課
⑦ フードマイレージの短縮等による、CO ₂ 排出削減の意識啓発 ◆フードマイレージに関する意識啓発 ◆地産地消が「環境にやさしい」取り組みであることを積極的にPR	市民／市	環境課 地産地消課
⑧ 広報、市ホームページ等を活用した情報提供の充実 ◆市内における地産地消の取り組みを紹介 ◆地産地消推奨店や直売所の情報提供の充実	市民／事業者 市	広報広聴課 地産地消課
⑨ イベント等での地元農林水産物の紹介 ◆現在の取り組みを継続・充実	市民／JA 市	地産地消課
⑩ 郷土料理のレシピ作成と提供、料理教室を通じた情報提供 ◆郷土（伝統）料理のレシピを作成、市ホームページ等で紹介 ◆若い世代を対象とした郷土料理教室の開催	関係団体／市	地産地消課
⑪ 地産地消簡単料理レシピを活用した地元農林水産物情報の発信 ◆地産地消簡単料理レシピ作品について市ホームページ等で紹介 ◆優秀作品について、市内飲食店で提供の働きかけ ◆試食会の開催	市民 事業者 市	地産地消課
⑫ 市民、事業者、地区公民館、関係団体等の連携促進 ◆直売所等における生産者から消費者への情報提供 ◆地区公民館、各種団体への地産地消に関する情報提供 ◆イベントや料理教室、研修会の開催支援（場所や広報など）	市民／生産者 事業者 地区公民館 関係団体／市	生涯学習課 地産地消課

3 「いただく（消費）」に関する取り組みの内容

学校給食等における地元農林水産物の使用促進		
主な取り組みと内容	実施主体	関係課
① 米飯給食（地元産コシヒカリ一等米）の推進 ◆学校給食等での地元産コシヒカリ一等米の使用継続	JA／市	学校教育課 地産地消課
② 学校給食等での地元食材の使用拡大 ◆学校給食への地元農林水産物の安定供給 ◆地元食材を活用した給食献立の検討	生産者／JA 市	学校教育課 地産地消課
③ 地元生産者による児童を対象とした出前授業の開催 ◆地元農林水産物の生産状況や品質等の知識向上	生産者 関係団体／市	学校教育課 こども子育て課 地産地消課
④ 学校給食等における旬の食材の利用促進 ◆6月と7月及び11月を地元産給食強化月間と定め、旬の地元農林水産物を取り入れた献立を充実 ◆地域ごとに生産される食材を旬の時期に使用した献立作成 ◆1月の全国学校給食週間に地元食材を使用した献立を提供	生産者／JA 市	学校教育課 こども子育て課 地産地消課
⑤ 学校給食等へ食材を提供する地元生産グループの育成 ◆学校への納入条件を満たす生産者グループの発掘 ◆生産者グループの中心となる人材の発掘・育成 ◆生産者グループの連携による搬送体制の検討	生産者／JA 市	学校教育課 地産地消課
⑥ 学校給食等の食材配送システムの体制整備 ◆地元農林水産物の配送エリアを広げるための体制の確立 ◆生産者と既存納入業者の連携による地元食材供給体制の検討	生産者／JA 事業者／市	学校教育課 地産地消課
⑦ 医療・福祉施設での地元食材の使用促進 ◆使用促進に向けて、課題の整理・検討 ◆医療・福祉施設のニーズや納品要件に関する情報整理	市	地産地消課
⑧ 生産者と栄養士等との交流促進 ◆生産者と学校栄養教諭の意見交換により学校給食等での地元農林水産物の使用を促進 ◆地元食材学校給食等導入促進会議を通じて生産者と学校栄養教諭の情報・課題の共有	生産者／JA 県／市	学校教育課 地産地消課
⑨ 市内小中学校への生産者情報の提供 ◆生産者に関する情報の把握、整理と各学校への情報提供	生産者／JA 県／市	地産地消課
⑩ 学校給食等を通じた地元農林水産物使用の啓発 ◆地元農林水産物を使用した給食を保護者等に周知	市民／市	学校教育課 地産地消課

3 「いただく（消費）」に関する取り組みの内容

飲食店等における地元農林水産物の利用促進		
主な取り組みと内容	実施主体	関係課
① 地産地消推奨店の登録促進 ◆地元農林水産物を積極的に活用する飲食店等（地産地消推奨店）の募集拡大を図り、登録を促進	事業者／市	地産地消課
② 地産地消推奨店への誘客促進 ◆地産地消推奨店を市ホームページ、フェイスブック、市公式チャンネル等でPRし、誘客を促す ◆地産地消推奨店スタンプラリーの継続	事業者／市	地産地消課
③ 地元食材「旬」の情報発信 ◆市ホームページ等により、地元食材の旬な情報を発信し、飲食店・食品関連事業者等の地元食材利用促進を図る	生産者 JA／市	地産地消課
④ 生産者と各種事業者等との連携支援 ◆異業種連携による旬の食材を活かしたメニューの開発および商品化の検討	生産者 事業者／JA 市	地産地消課
⑤ 飲食店等による地元農林水産物を活用したメニュー開発 ◆飲食店等において、旬の地元食材を活用したメニューの開発・提供 ◆各種イベントで開発された新メニューの商品化支援	事業者／市	地産地消課

3 「いただく（消費）」に関する取り組みの内容

食育活動の推進		
主な取り組みと内容	実施主体	関係課
① 正しい生活リズムの啓発促進 ◆啓発チラシ、ポスターの作成・配布による「早寝・早起き・朝ごはん」のPR	市民／市	生涯学習課 地産地消課
② 「キッズ☆キッチン」の拡充 ◆子どもが主役の料理教室の開催を継続するとともに、規模の拡大および内容の充実	市民／市	地産地消課
③ 給食だよりによる食育活動の普及啓発 ◆給食だよりを通じて、親世代へ食の情報を提供	市民／市	学校教育課 こども子育て課
④ 保育士・栄養士等による食育活動の推進 ◆学校給食等を通じて、子どもたちが食べることの大切さを理解し、望ましい食習慣が身につくよう啓発	市民／市	学校教育課 こども子育て課
⑤ 料理教室や講話による普及啓発 ◆幼年期から高齢期までの食育推進を図るため、料理教室や講演会等を開催	市民／市	地産地消課
⑥ 市ホームページ等での情報発信による普及啓発 ◆食育について考え理解を深めるために市ホームページや広報等を利用した啓発	市民／市	地産地消課
⑦ 「キッズ☆キッチン」スタッフの育成 ◆スタッフの食に対する知識の醸成	市民／市	地産地消課
⑧ 地区公民館や町内会等の主体的な食育活動の促進 ◆小学生を対象とした地元農林水産物に関する学習会の開催 ◆親子・高齢者料理教室の開催	市民 地区公民館 市	生涯学習課 地産地消課
⑨ JAや教育機関・団体等と連携した食育活動の推進 ◆小学生を対象とした地元農林水産物に関する学習会の開催 ◆JAや教育機関、各種団体等と協働での食育・食農イベントの開催	市民 関係団体 JA／市	地産地消課
⑩ 食生活改善推進員による食育活動との連携 ◆地元食材を活用したレシピの作成や提供 ◆料理教室の開催による地元食材の使用促進	食生活改善推進協議会／市	いきいき健康課 地産地消課
⑪ 「食育の日（毎月19日）」や「食育月間（6月）」の啓発 ◆家庭への地元食材の使用を啓発 ◆消費者と生産者の交流促進	市民 生産者／市	地産地消課